

平成25年度の各会計予算を審査する予算特別委員会(藤原米光委員長、小原茂明副委員長・3月15日、18日、19日)での質疑(Q)と答弁(A)のいくつかを要約して紹介します。

# 質疑あれこれ

**Q 市の地方債残高は実質的な借金か**

**A** 市の地方債残高が25年度末で549億円余が見込まれているが、地方交付税措置される額はどれどか。549億円に対して65%に当たる361億円ほどが地方交付税として後年度に国から戻つてくことになっている。



岩手中部広域水道企業団が入居予定の花巻市交流会館

**Q 担い手育成支援事業の内容について伺う。**

**A** トータルアドバイザー事業を予定しており、生産組織等への支援を行うこと。認定農業者協議会への支援。戸別所得補償の経営安定推進ということで、農地集積の関係等への支援。新規就農総合支援として、新規就農者の支援である。

## 花巻中央図書館の最優先予定地か

**Q 県議会予算委員会において、県は花巻市から旧花巻厚生病院の解体を要望され、公共施設建設候補地と説明を受けたと答弁している。花巻中央図書館建設の最優先予定地と推測するがどうか。**

**A** まなび学園近郊文化会館近く、花巻厚生病院跡地と3つの中でも、現段階では基準を具

## 生活道路整備の基準は何か

**Q 生活道路整備事業で、トータルで101ほどの路線が箇所付けされている。昨年9月定例会で、道路整備の基準は持つていないとのことだったが、現在もそうか伺う。**

**A** 平成25年度の夏の暑さ対策は



中央図書館として整備計画が本格化する花巻市立図書館

**Q 学習環境整備として、夏の暑さ対策について平成25年度の対応を伺う。**

**A** エアコンの設置を、小学校と中学校にそれぞれ2校予定している。

**Q 基礎的財政収支における財政黒字化の継続に向けた取り組みは**

**A** 平成25年度決算で27億円、23年度で12・5億円、24年度で15億円、25年度見込みで25億円の黒字だが黒字化維持に向けた取り組みはどのようになっているか。

**Q 西南地区、東和地域の乗り合いタクシーが廃止された理由は**

**A** 中部病院は、日常的に利用できる病院ではなく高度医療を提供する広域基幹病院なのでタクシー利用者が限られ、1地区1・1人、東和地域1・3人である。医療機関のすみ分けの観点から身

**Q 宮沢賢治記念館への道路の冬期対策は**

**A** 冬期間に車が登れないなどの状況が発生していないなどの状況が発生していないなどの状況が発生していない。そこで、指令の内容は、盛岡市から盛岡市へ向けて調整を進めている。

**Q 緊急雇用事業の総括は**

**A** 平成24年度は、93社に緊急雇用というかたちで委託事業をしていただけた。その方々は3月で雇用満了となるが、現在の事業所で経験を積んだ結果、約半数の方々はその事業所等で継続雇用される状況になっている。

**Q 難聴児への補聴器購入助成の内容は**

**A** 障害者手帳が交付されていない18歳未満の難聴の子どもへの補聴器購入助成はどのように。4月から始まる事業で、現時点では対象者を6人と見込んでおり、本人もしくは家族からの申請に基づいて補助を行う。

**Q 行政評価のサイクルは実質2年ほどかかるが、1年単位の予算編成のサイクルとの整合性は取れているのか。**

**A** 夏には事業の見直し、秋には部署の力を入れる点とそうでなかつた点を分析考慮しながら経営方針を策定し、それに基づいて予算要求する仕組みである。

**Q 行政評価と予算編成の整合性は**

**A** 夏には事業の見直し、秋には部署の力を入れる点とそうでなかつた点を分析考慮しながら経営方針を策定し、それに基づいて予算要求する仕組みである。



冬期間も安全に登れる対策が望まれる(宮沢賢治記念館への坂道)

**Q 市で新たに回収する資源ごみは**

**A** 平成25年4月1日から、衣類・廃食用油・使用済み小型電子機器を新たに資源ごみとして市が回収する理由を伺う。